



## 新学期のスタート … with コロナ

目に鮮やかだった若葉が、日毎に緑の深さを増して、とても心地よい季節となりました。保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う行事の変更等、臨時的な学校対応にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。おかげをもちまして、コロナ禍で先行きが見えない中ではありますが、リモートによる集会や分散型の学校行事など、子どもたちの学習や生活を止めることなく、子どもたちの潑刺とした声や生き生きとした表情にあふれる新学期をスタートすることができました。

本校では、感染予防に向けて、できる限りの対策を図りつつ、これまで以上に、子どもたち一人一人の想いを大切に、ご家庭との連携を密にしながら、百周年に相応しい旭町小学校の学びを構築していきたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症は、まだまだ予断を許さない状況が続いています。そのような中で、今後の予定がなかなか決まらなかったり、急な変更をお願いせざるを得なくなったりする等、保護者の皆様には、様々なご心配やご負担をおかけすることがあるかと思いますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

＜新学期、あさひカフェの開店に向けて  
児童会役員の子どもたちと地域の方々が  
膝を交えて意見交換している様子→＞

＜地域の方々に見守られて登校する子どもたち＞

## 始業式より …校長先生のお話

1学期始業式。ご着任された 高野 毅 校長先生から初めてのお話がありました。図書館と各教室をオンライン（Zoom）でつなぎ、リモートによる講話となりました。

校長先生は、画面を通じて、旭町小と子どもたちに寄せる熱き思いを語られました。

＜Zoom を用いたオンライン始業式→＞

新しい1年生、53名を迎え、また、他の学校から旭町小学校の仲間になったお友達も3名、院内のお友達も合わせて全校の児童数356名となりました。先生方38名と合わせて394名で、今日、令和4年度の旭町小学校がスタートします。新2年生から6年生までの皆さんは、学年が一つずつ上がり、がんばろうという気持ちを沢山持っていると思います。先ほど、廊下や教室でのみなさんの姿をみせてもらいました。張り切っている気持ちが伝わってきました。

（中略）

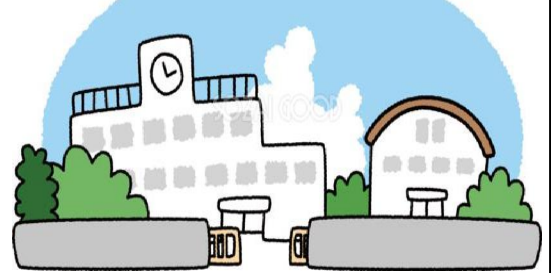
ここ2年ほど、新型コロナウイルス感染症の影響で、みんなで集まったり、近くで楽しくおしゃべりしたり、みんなでどこかに出かけて泊まったりということができなくなってしまいました。でも、そんな中でも、周りの方々の支えを感じ、できることを精一杯やってきたと思います。やりたいことが制限されている中でも挑戦、チャレンジを重ねてきたと思います。先生は、よく、この旭町小学校の近くを通りました。校庭では体育の時間でしょうか、ルールを守りながらも、自分も相手も楽しめるように相手を気遣いながら一生懸命取り組んでいる姿を見ました。力を合わせて、花壇を整備している姿も見ました。きっと学校内あちこちでチャレンジの姿があったのだと思います。

さて、今年、この旭町小学校は創立100年を迎えます。100年もの長い間、この学校は地域の方々に支えられてきました。この学校の卒業生もまた学校を大事にしてくれたのだと思います。

今年、さらに元気で笑顔あふれる旭町小学校をみんなで創って行くために、100年分の関わりに感謝するとともにみなさんには自身を持ち、そして、やる気を出して一層挑戦（チャレンジ）をしてもらいたいと思います。

今お話ししたように、今年も合い言葉は「やる気」「挑戦」「自信・感謝」です。やる気を高めて挑戦し、自信や感謝の気持ちを高める、それを認め励まし合い、みんなでさらに大きく成長していきましょう。先生たちも全力で皆さんの「やる気」と「挑戦」を応援していきます。1学期の終わりには、そして1年の終わりには、自分がどんな挑戦ができたか、友だちのどんな挑戦を見てきたか、みんなで振り返られるようにしたいですね。

## 旭町小100歳(来年)



## 始業式より … 6年生の発表から

私の6年生の目標は、3つあります。一つ目は、「行動の段取りを良くすること」です。そのために、「先を読み、考え、行動する力」「目標をはっきりさせること」をしっかりやっていきたいです。

二つ目は、「トラブルが起きても慌てずに対応ができるようになること」です。そのために、「仕事に優先順位をつけること」「一旦落ち着いて準備をすること」を大事にしていきたいです。

三つ目は、「苦手なことを得意とすること」です。自分は運動することが苦手なので、「普段から体力づくりやあいさつマラソンをすること」「積極的に競技の練習をすること」をがんばっていきたいです。私は、この三つのことを、全力を尽くして成し遂げたいです。

ぼくの6年生の目標は、3つあります。一つ目は、1～5年生の皆さんに優しくすることです。具体的には、困っている人に「どうしたの?」と、声をかけてあげたいです。

二つ目は、規則正しい生活をするということです。なぜなら、6年生は、全校から見られる立場になるからです。

三つ目は、児童会副会長として、色々な行事に関わるので、準備をしっかりやっていきたいです。

最後に、コロナ禍で行事が少なくなるかもしれないので、一つ一つていねいに行き、思い出に残るような行事にしたいです。

## 地域の方々にご支援いただいで…

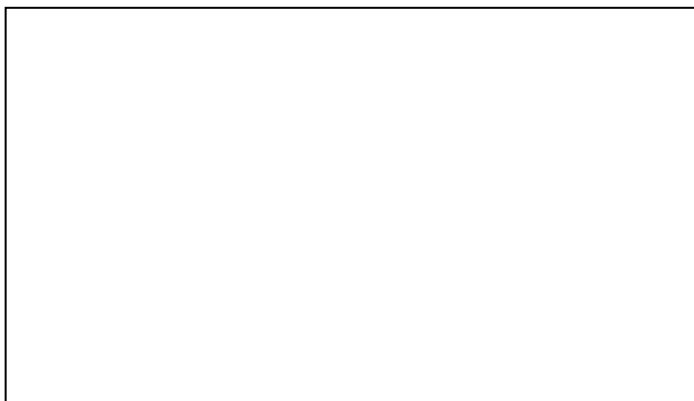
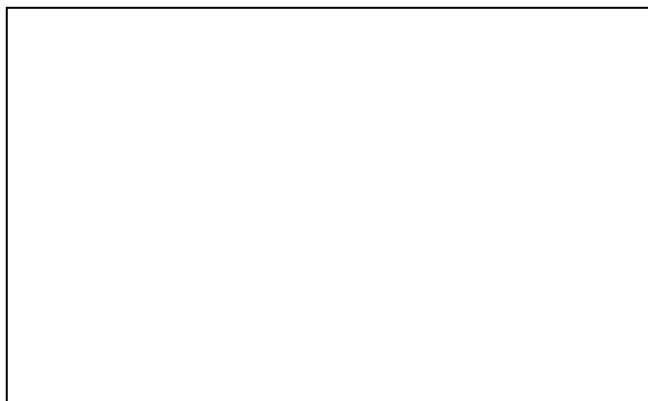
4月。新1年生の子どもたちやご家庭にとっては、「安全に下校できるだろうか」「横断歩道はちゃんと渡れるだろうか」「不審者に声をかけられたり連れて行かれたりしないだろうか」などと、心配が絶えない登下校だったことと思います。地域ボランティアの皆さんが、子どもたちの下校時刻に合わせて来校され、毎日、下校指導をしてくださいました。そして、地区別に分かれて帰る子どもたちに寄り添いながら、一緒に歩いてくださいました。また、保護者の皆様にも、通学路の見守りや下校の付き添いなど、子どもたちの安全・安心にご配慮いただきました。本当にありがとうございました。

学校は、地域の方々によって支えられています。本年度も地域との信頼関係を深め、連携・協働しながら、教育活動を共に進めていきます。よろしくお祈いします。



<朝の登校を見守ってくださっている地域の方々>

## 4月の子どもたちの様子より



<地域の方々に見守られての交通安全教室>



<今年度初めての町別集団下校の様子>

<全国学力・学習状況調査の様子>



<今年度初めての避難訓練。真剣な表情で校長先生の話に耳を傾ける子どもたち>

